

SHARP®

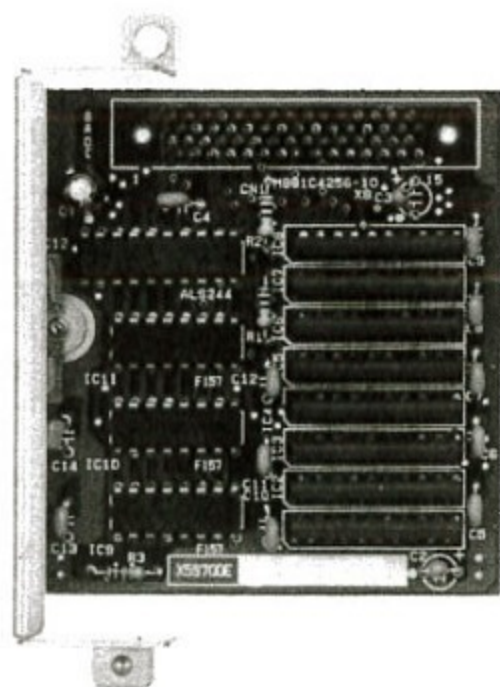
取扱説明書

1MB増設RAMボード(内蔵用)

形名

CZ-6BE1A

上手に使って上手に節電



はじめに

このたびは、シャープ1MB増設RAMボード（CZ-6BE1A）をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

なお、この取扱説明書は万一ご使用中にわからないことや具合の悪いことがおきたとき、きつとお役に立ちますので、大切に保存してください。

もくじ	(ページ)
1. 概 要.....	②
2. セッティングおよび取扱い手順.....	③
3. 仕 様.....	⑨

1. 概要

この増設RAMボード（CZ-6BE1A）は、パーソナルワークステーション X68000ACE・ACE HD（CZ-601C, CZ-611C）およびX68000PRO・PRO HD（CZ-652C, CZ-662C）用のオプションとして、コンピュータ本体内に装着するもので、これによりコンピュータのメインメモリを標準の1Mバイトから2Mバイトに増やすことができます。

2. セッティングおよび取扱い手順

増設RAMボード(CZ-6BE1A)のセッティングについて、ご不明な点がありましたら、もよりの「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

セッティング時は、パーソナルワークステーション X68000ACE・ACE
HD (CZ-601C, CZ-611C)、PRO・PRO HD (CZ-652C, CZ-662C)
本体および接続機器の電源コードを必ず抜いてから行なってください。

ご注意

- ①ICおよびコネクタの端子には絶対に触れないでください。静電気によりICが壊れ、使用できなくなる恐れがあります。
- ②直射日光の当たる場所には置かないでください。
- ③暖房器具の近くなど、高温になる場所に置かないでください。

セッティング手順

〈CZ-601C, CZ-611Cに装着する場合〉

(1)側面カバーを取りはずします。

- ①後面3本のねじをはずしてください。
- ②側面カバーの前方を内側に押しつけ
ハメコミ用のツメをはずしたあと
側面カバーを後方に引きます。(図1)

(a→b→c→dの順で
押しやすいくでしょう)

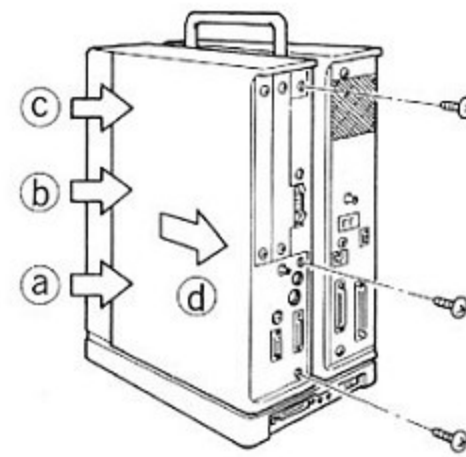


図1

(2)増設RAMボード(CZ-6BE1A)
を取り付けます。

- ①コンピュータ本体の基板
固定用ねじ(A)を1個はず
します。(図2)

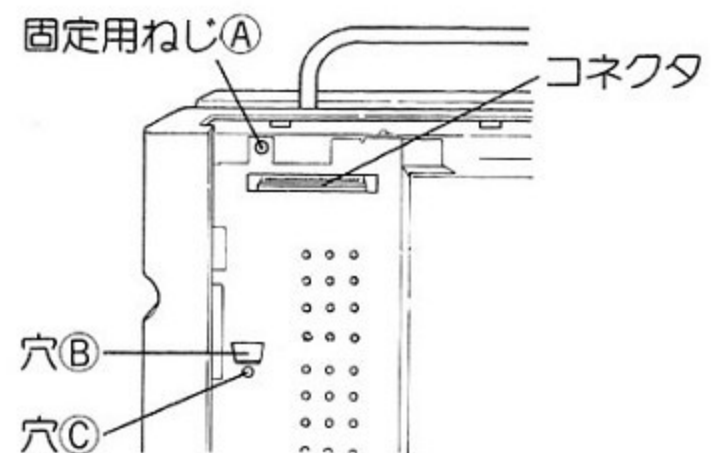


図2

②図2の穴Bに、増設RAMボードの金具ツメ部を入れ突起部を穴Cに合わせます。(図3)

③次にコンピュータ本体のコネクタに取り付けます。このとき増設RAMボードと本体のコネクタは、すきまのないようにしっかりと差し込んでください。完全に差し込まれたことを確認してください。(図4)

④本体基板にねじ止めします。このねじは①にて取りはずしたものを増設RAMボードをはさんでふたたび取り付けます。

* 本体基板固定用ねじA
このねじは本ボードを取り付ける前にはずしておきます。

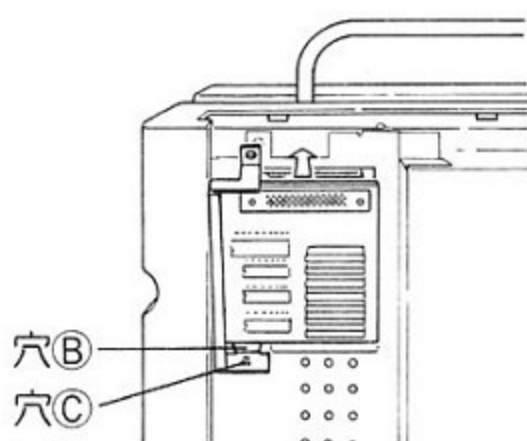


図3

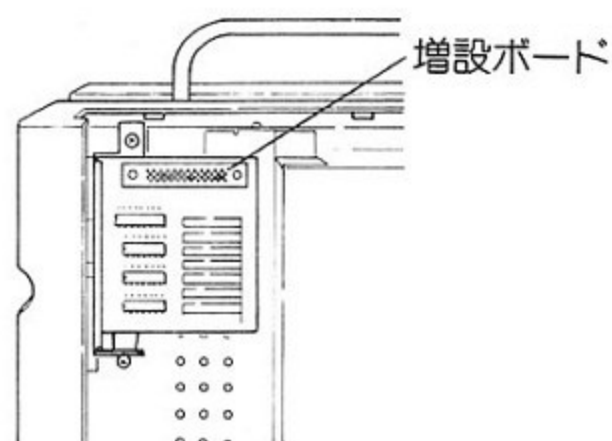


図4

(3)前述(1)と逆の順序で、側面カバーを取り付けてください。

〈CZ-652C, CZ-662Cに装着する場合〉

(1)増設RAMボードに取付金具を取り付けます。

増設RAMボード側の穴Aに取付金具のツメ部A'を入れ、B, B'とを同梱の取付ねじでとめます。(図5)

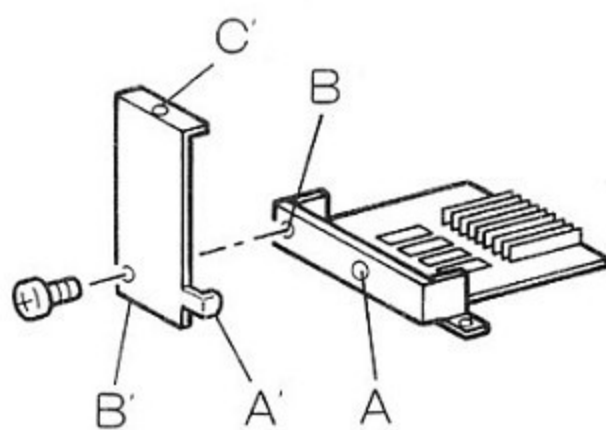


図5

(2)コンピュータ本体の上ぶたを取りはずし、つぎに、ディスクドライブ取付金具をはずします。

①側面4本、後面4本のねじをはずしてください。(図6)

②上ぶたを後方に引きながらはずしてください。

③ディスクドライブ取付金具のねじをはずします。図のように6本をはずしてください。(図7)

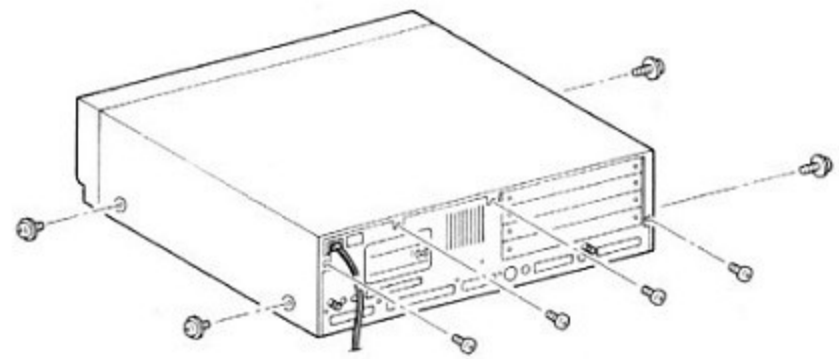


図6

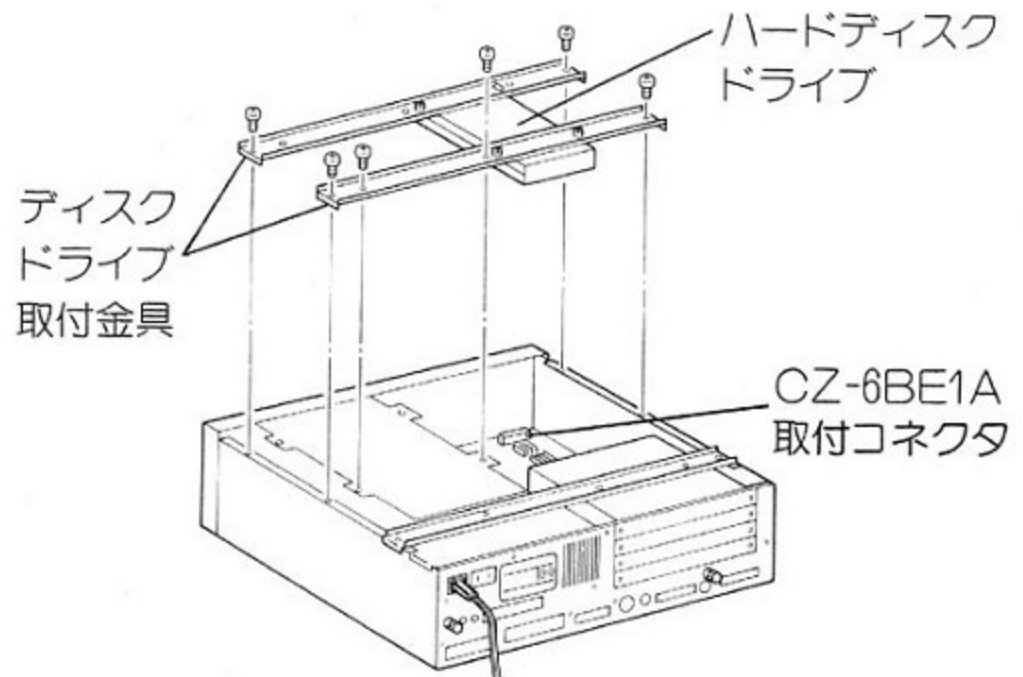


図7 ハードディスクドライブ内蔵の場合
(図ではハードディスクドライブとコンピュータ本体との接続ケーブルを省略しています。)

(3)増設RAMボードをコンピュータ本体に取り付けます。

①図のようにコンピュータ本体の基板のコネクタに取り付けます。すきまのないようにしっかりと差し込んでください。確実に差し込まれたことを確認してください。(図8)

②(2)で取りはずしたディスクドライブ取付金具を取り付けます。

③増設RAMボードの取付金具のねじ穴C' とディスクドライブ取付金具のねじ穴Cとを同梱のねじでとめます。(図9)

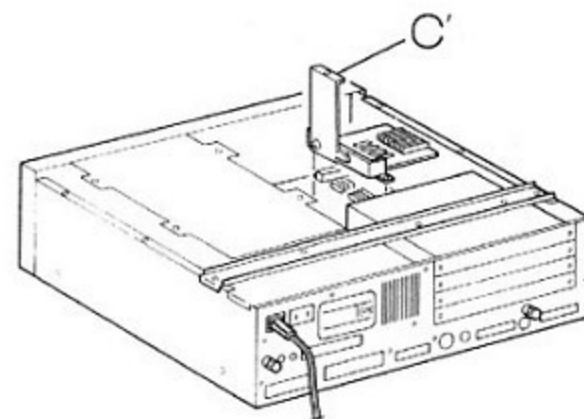
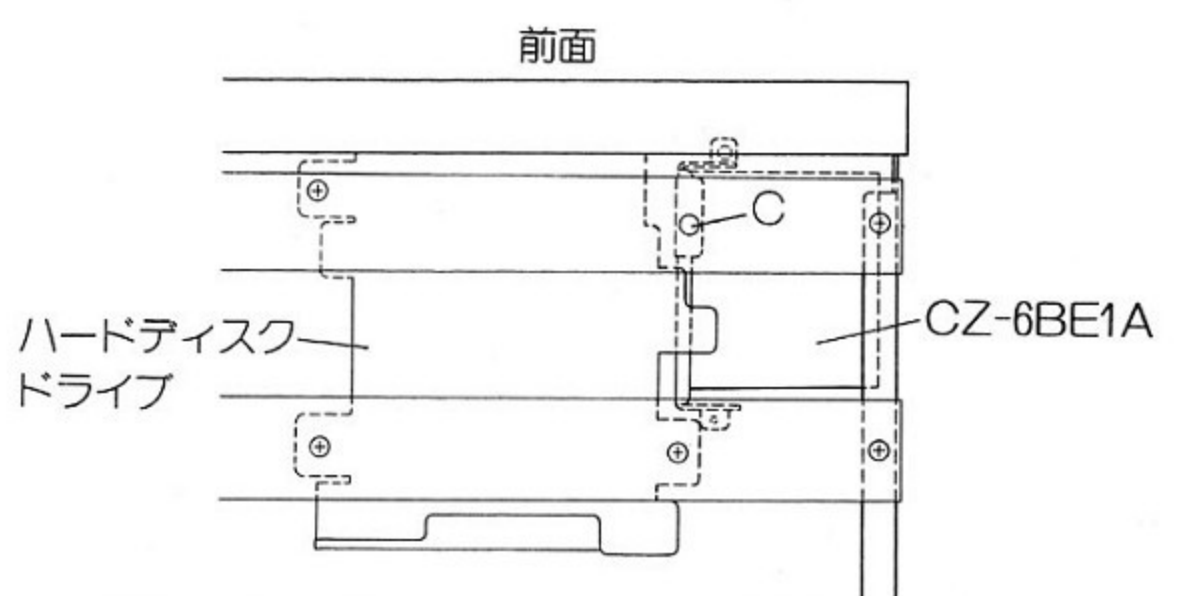


図8



(4)前述(2)と逆の順序で、上ぶたを取り付けてください。

図9 ハードディスクドライブ内蔵の場合
(上から見た図)

使用方法

増設RAMボードは、システムメモリ、RAMディスクなどに使用できますが、次の操作が必要です。

①メモリスイッチの設定変更 … メインメモリを標準の1Mバイトから2Mバイトに設定します。

②CONFIG.SYSの変更 … 増設メモリをRAMディスクとして設定します。

②の操作を行なうには必ず①の操作を行なってください。

以下に使用手順をご説明します。

(1)メモリスイッチの設定手順

メインメモリを標準の1Mバイトから2Mバイトに設定します。

設定手順は、ビジュアルモード上でもコマンドモードの画面でも、どちらでも設定できます。

●ビジュアルモードの場合

①最初にBINのアイコン上にポインタをもっていき、左ボタンをダブルクリックしてBINをオープンします。

②SWITCH.Xのアイコン上にポインタをもっていき、左ボタンをダブルクリックすると、SWITCH命令が実行され、画面にメッセージが表示され、入力待ちとなります。

〈CZ-601C, CZ-611Cの場合〉

SWITCH Version x.x x


RS232C = 9600bps BITS-8……

MEMORY = 1024K

BOOT = ………

⋮
—■

メインメモリを2Mバイト(2048Kバイト)に設定します。キーボードから次のように入力してください。

—MEMORY=2048K 

〈CZ-652C, CZ-662Cの場合〉

画面のメッセージに従ってMEMORYの値を2048Kバイトに設定してください。

- ③画面に、vs.x : press mouse button or key. ■と表示されますので、マウスボタンもしくは、キーボードの任意のキーを押してください。
- ④この状態では、メモリスイッチの内容が書きなおされたただけですので、リセットボタンを押して、システムを起動しなおしてください。以後、システムのメインメモリは2Mバイトに拡張された状態で使用することができます。

●コマンドモードの場合

- ①システムディスクをドライブAに入れ
A>■の状態です。次のように入力します。

```
A>¥BIN¥SWITCH  (PATHが設定されていれば  
A>SWITCH  )
```

- ②ビジュアルモードの場合と同様に、画面に次のメッセージが表示され、入力待ちとなります。

〈CZ-601C, CZ-611Cの場合〉

```
SWITCH Version x.x.x
```

```
RS232C =9600bps BITS-8.....
```

```
MEMORY=1024K
```

```
BOOT = .....
```

```
.....  
.....  
.....
```

```
—■
```

メインメモリを2Mバイト(2048Kバイト)に設定します。
次のようにキー入力してください。

```
—MEMORY=2048K 
```

画面に、A>■と表示されます。

〈CZ-652C, CZ-662Cの場合〉

画面のメッセージに従ってMEMORYの値を2048Kバイトに設定してください。

- ③リセットボタンを押し、システムを再起動してください。
これでシステムのメインメモリは2Mバイトに拡張されました。

(2)増設メモリをRAMディスクとして使用する時の手順


増設メモリは、システムプログラム領域として使用する以外にRAMディスクとしても使用できます。

(この場合もSWITCH命令であらかじめメモリ容量の拡張を指定しておく必要があります。)

ここでは、コマンドモードの画面で、増設メモリ1Mバイト(1024Kバイト)をRAMディスクとして設定します。

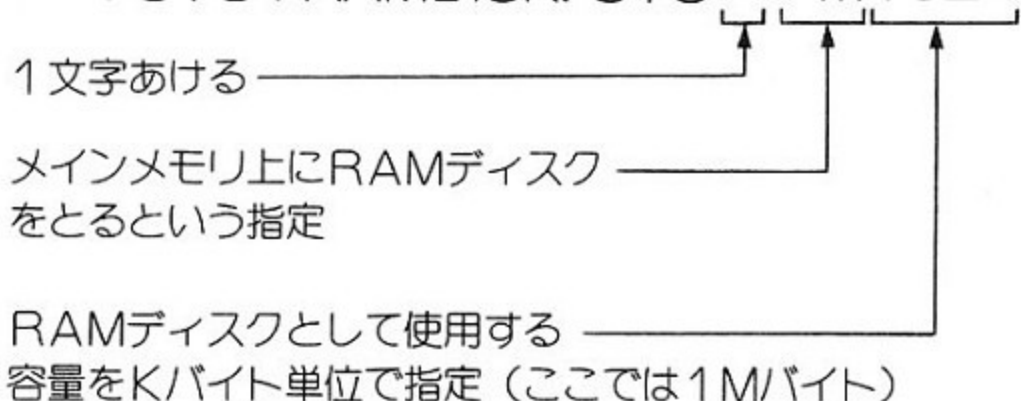
以下に使用手順をご説明します。

- ①コマンドモードにてエディタ (ED) もしくは、CUSTOMを使用してCONFIG.SYSの内容を変更して、RAMディスクの設定を行います。
ここでは、エディタを使って説明します。

A>ED CONFIG.SYS  と入力すれば、画面にCONFIG.SYSの内容が表示されます。

次のものを追加してください。



```
DEVICE = $\times$ SYS $\times$ RAMDISK. SYS #M1024
```



1文字あける

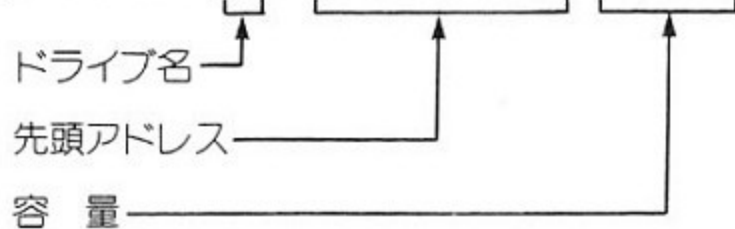
メインメモリ上にRAMディスクをとるという指定

RAMディスクとして使用する容量をKバイト単位で指定 (ここでは1Mバイト)

 キーを押し、続けて  キーを押してください。
これで CONFIG.SYS の変更が終了しました。

- ②リセットボタンを押して、システムを再起動します。
- ③ビジュアルモードの場合、RAM DISKのボリューム名でRAMディスクドライブのアイコンが画面右側に表示されます。
- また、コマンドモードの場合は、起動時に次のメッセージが追加表示されます。

RAM DISK DRIVER for X68000 version x.x x
RAMディスク (C: \$100000-1024K)は初期化しません。



さらに、コマンドモードの場合、CONFIG.SYSで指定した容量が確保できない場合、次のメッセージが表示されます。

メモリーが確保できません。RAM DISK.SYSは登録できませんでした。

ご注意

RAMディスク設定後、起動時には、RAM DISKは初期化されません。RAM DISKを初期化した状態で起動したい場合、**SHIFT** キーを押しながらリセットボタンを押してください。

3. 仕 様

品 名 1Mバイト増設RAMボード
パーソナルワークステーションX68000シリーズ
(CZ-601C, CZ-611C, CZ-652C, CZ-662C)用

形 名 CZ-6BE1A

記憶容量	1Mバイト
使用素子	1MビットダイナミックRAM 8個 TTL 4個
電 源	DC5V (コンピュータ本体から受給)
使用温度	10°C~35°C
保存温度	-25°C~55°C
寸 法	70mm×76mm (ただし取付部の寸法含まず)
付 属 品	取扱説明書 1冊 お客様ご相談窓口一覧表 1部 保証書 1部 取付金具 1個 (CZ-652C, CZ-662C用) 取付ねじ 2本 (CZ-652C, CZ-662C用)

静電気による半導体破壊を防止するため特殊ポリ袋
で包装しています。

お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問はシャープ消費者相談室、またはお客様ご相談窓口へお申し付けください。

札幌支店消費者相談室	〒063	札幌市西区24軒1条7丁目3-17号	☎(011)642-4649
仙台支店消費者相談室	〒983	仙台市卸町東3丁目1番27号	☎(022)288-9141
宇都宮支店消費者相談室	〒320	宇都宮市不動前4丁目2番41号	☎(0286)35-1155
東京支店消費者相談室	〒114	東京都北区東田端2丁目13番17号	☎(03) 893-4649
名古屋支店消費者相談室	〒454	名古屋市中川区山王3丁目5番5号	☎(052)332-4649
金沢支店消費者相談室	〒921	石川県野々市町字御経塚町1096番地の1	☎(0762)49-4649
大阪支店消費者相談室	〒556	大阪市浪速区恵美須西1丁目2番9号	☎(06) 643-4649
広島支店消費者相談室	〒731-01	広島市安佐南区西原2丁目13番4号	☎(082)874-4649
高松支店消費者相談室	〒760	高松市木太町1861番地の3	☎(0878)33-4649
福岡支店消費者相談室	〒816	福岡市博多区井相田2丁目12番1号	☎(092)572-4649
沖縄消費者相談室	〒900	那覇市曙2丁目10番地1	☎(0988)62-2231

上記以外にも、各地区にお客様ご相談窓口を設けておりますので、付属の「お客様ご相談窓口一覧表」をご覧ください。所在地・電話番号などは変わることがあります。その節はご容赦願います。

シャープ株式会社

本社 〒545 大阪市阿倍野区长池町22番22号
 電話 06(621)1221 (大代表)
 電子機器事業本部 〒329-21 栃木県矢板市早川町174番地
 電話 0287(43)1131 (大代表)

お客様へ……お買いあげ年月日、お買いあげ店名を記入されますと、修理などの依頼のときに便利です。

お買いあげ年月日	年 月 日
お買いあげ店名	電話番号
もよりの お客様ご相談窓口	電話番号